

轉換する中国
台頭する大国の国際戦略

飯田将史 編

防衛省防衛研究所

国際共同研究シリーズ3

平成21年7月

目次

序章	1
第1章 国際的責任と中国の外交政策	7
陳志敏	
はじめに	7
1 国際的責任 概念と意義	8
2 4つの推進力	14
3 責任ある外交が提起する課題	21
おわりに	28
第2章 調和のとれた世界 中国外交の枠組みに見る国際秩序	29
蘇浩	
はじめに	29
1 中国の外交戦略理論	29
2 パートナーシップ外交 パートナーシップ戦略の枠組み構築	35
3 四圏外交 アジア地域統合の推進	40
4 多国間外交 グローバルな地域横断的協力ネットワークの構築	46
おわりに	53
第3章 外交政策のフロンティアを模索する中国	
「和諧世界」論の理念と実践	55
増田雅之	
はじめに	55
1 岐路に立つ中国の国際的地位	56
2 胡錦濤政権における政策議論（2003～2008）	58
3 「和諧世界」論の国際環境	61
4 中国外交の新たなフロンティア 対アフリカ政策	68
おわりに	76

第4章 サイクルを断ち切ることができるか？

ジョージ・W・ブッシュ政権下での中米関係 79

余万里

はじめに 79

1 「建設的な戦略パートナー」から「戦略的競争相手」へ 80

2 「戦略的競争相手」から「責任あるステークホルダー」へ 85

3 「責任あるステークホルダー」から「建設的パートナー」へ 93

4 中米関係はサイクルを断ち切ることができるか？ 97

第5章 日中関係安定化に向けて

二国間アプローチから多国間アプローチへ 99

恒川潤

はじめに 99

1 新ナショナリズムの台頭 101

2 小泉政権から雪解けまで 104

3 安全弁としての経済協力 108

4 日中協力の新たな分野 地域主義の推進 120

おわりに 124

第6章 東アジアにおける日中関係 ライバルかパートナーか？ 125

飯田将史

はじめに 125

1 中国の対日政策のプレ 126

2 中国の東アジア政策 130

3 パートナーとしての日本 133

4 ライバルとしての日本 139

おわりに 143

執筆者紹介 147